

とび職種Q & A

本Q & Aは、今回、修正した競技課題、課題図を基に回答しておりますので、ご了承ください。

Q 1 支給材料表「登り栈橋部・踊場部」で柱 2.0m5 本、1.8m2 本と記載されておりますが、図面番号 02 を見る限り 1.0m は 6 本。1.8m は 1 本となっております。

また、図面番号 02 と図面番号 09 を見比べると X2 の柱の寸法が異なっており、どちらが正しいでしょうか。

A 1 図面 2 記載誤りのため修正しましたのでご確認ください。

Q 2 組み立てをすると直交クランプが足りなくなった、余っているクランプを転用していいのか？

A 2 支給材料変更しましたのでご確認ください。

Q 3 図面 02 柱の長さ 1800 だと思います。

A 3 図面 02 修正しましたのでご確認ください。

Q 4 図面 06 クランプがあり栈木の長さ—2 cmにしないと入らない。三か所ある。

A 4 図面 06 修正しましたのでご確認ください。

Q 5 課題（登り栈橋高床式小屋組）（1）注意事項の二、作業順序は、柱の配置を決め、床はり、床けたに鋼製足場板を敷き、栈橋を組立て、小屋組を組立てること。（解体については、逆とする。）作業順序について、栈橋や踊り場の部分の柱（全ての柱）を先に組み立ててよいのか？

A 5 各自で考えて下さい。

Q 6 課題（登り栈橋高床式小屋組）（1）注意事項のへ、手摺、中さんは、地面より取り付ける。手すりを取り付ける際、身長の子で、地面から届かない場合はどうしたらよいのか？

A 6 10月21日(金)集合時に申し出て下さい。高床からの取付を許可します。

Q 7 課題（登り栈橋高床式小屋組）（1）注意事項のり、小屋けた、小屋はりより上部への取付け作業は、とびつきを設けて行い、安全帯を使用すること。

小屋けた、小屋はりへ束や方づえを取り付ける際は飛びつきと安全帯をつけなくてもよいのか？

A 7 注意事項をよく読んで下さい。

Q 8 とび職種の図面について 図面 C A D データをもらえないか問合せが来ました。P D F データの提供のみとの回答で良いのでしょうか？

A 8 P D F データのみの回答をお願いします。

Q 9 高床足場板の内側出幅（X1 通り）が X1 通り柱の芯から 100mm となっておりますが踊場足場板を高床足場板に付けようと寄せると、床けた（3.0mm）を取付けるクランプに接触し、突き付けられませんでした。（図面番号 04）

A 9 100mm を 130mm に変更しましたのでご確認ください。

Q10 踊場の栈木（1100×50×50）を付けて足場板を敷いたところ、高床と高さが揃いませんでした。床はりと床けたの交差しているクランプが先に接触するため床はり上部と床けた下部で 20mm 程度の隙間が出来ます。ちなみに、去年の同様の箇所は栈木の高さが高かったです。（図面番号 06・07）

A10 栈木の寸法を（1100×50×50）を（1050×50×75）に変更しましたのでご確認ください。

Q11 踊場の栈木（1100×50×50）が床けたの延長線上（Y0, Y2）とくろばし（Y1）に付けたところ、踊場柱のクランプに乗り、水平に取り付けできませんでした。

A11 栈木の寸法を（1100×50×50）を（1050×50×75）に変更し、図面栈木の位置を修正しましたのでご確認ください。

Q12 踊場端部の中栈（1.3m）と栈橋中栈（4.0m）が接触し（X1 通り）正規の寸法で取り付けできませんでした（踊場中栈は、床から中栈芯で 400、栈橋中栈は栈橋床から中栈芯で 500）。踊場中栈クランプ上部と栈橋中栈クランプ下部が接触しました。（図面番号 09）

A12 踊場手摺、中栈の高さ基準をそれぞれの単管の芯から上端に修正しましたのでご確認ください。

Q13 4. 支給材料について 登り栈橋部・踊り場部中の栈木 1.1m×50mm×50mmの寸法が長く、取り付けできないのですが、どのようにしたらよろしいですか？

A13 支給材料変更しましたのでご確認ください。

Q14 材料表には、1.8mが2本になっていますが、図面では使用する所が1カ所しかありません。（図面では、2mになっています。）

A14 図面修正しましたのでご確認ください。

Q15 X0、X1 間の栈木（1.1m）が片方寸法上クランプの上にのり、栈木が斜めになってしまいます。斜めでいいでしょうか？

A15 栈木の寸法を（1100×50×50）を（1050×50×75）に変更しましたのでご確認ください。

Q16 X1、X5 にかけて敷く 4mの鋼製板ですが、X1 の方の掛かりが建地の芯から 100 になっていますが、100 にすると方づえのクランプを反対につけないと、100 になりません。クランプが反対でもいいでしょうか？

A16 100mmを 130mmに変更しましたのでご確認ください。

Q17 X2、X3、X4 間の斜材は図面では、つかに当たっていますが寸法上あたらないと思うのですが減点対象になりますか？

A17 図示のとおりとなります。なお、採点の内容については、お答えできません。

Q18 解体時は、組立の逆と書いていますが（説明欄）単管にクランプは1つも残してはいけないのでしょうか？

A18 競技課題に示されている内容のとおりですのでご確認ください。